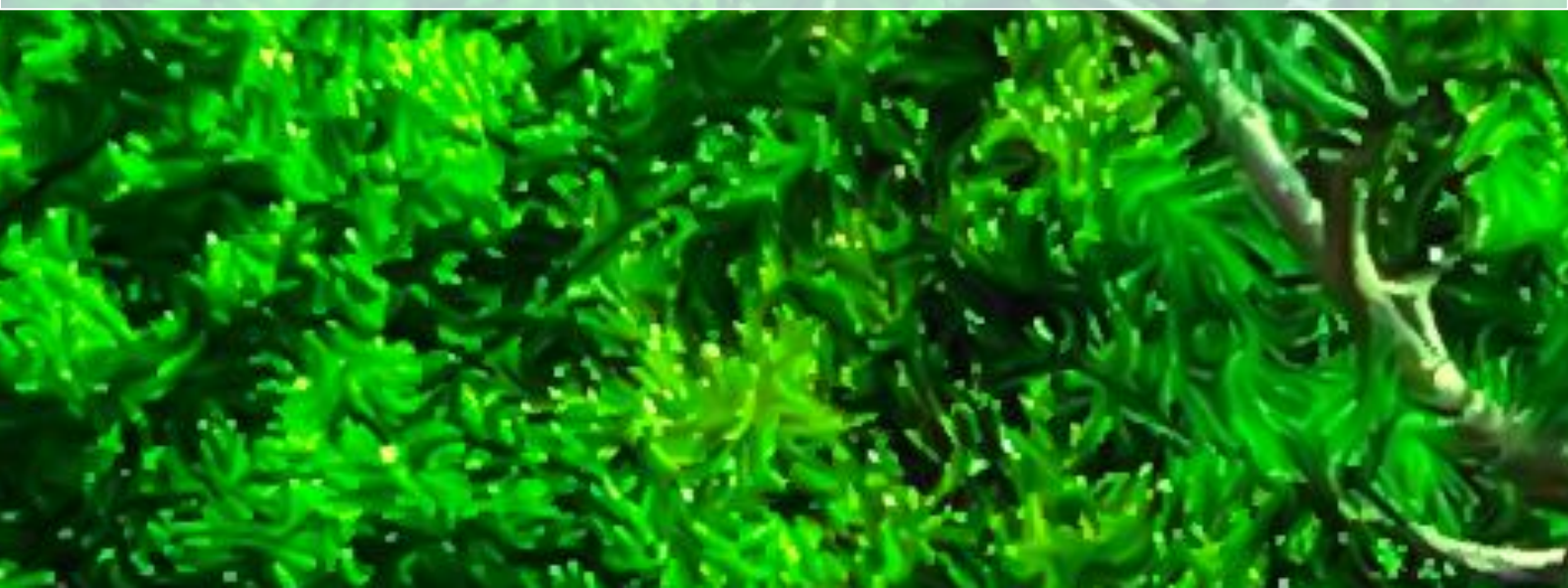
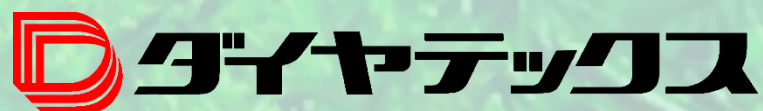




レスポンシブル・ケア レポート

2020年度



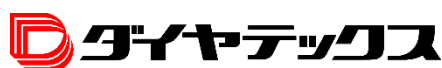
環境・安全基本方針

安全・安心を基本とし、環境を守り、
従業員や地域住民の安全・健康を確保する安定操業管理を行います。

地球環境保全のため、省エネ・省資源・廃棄物の削減等
再資源化・リサイクル化について、合理的な対策を推進します。

新製品はその研究開発段階から環境・安全・健康面の検討を行い、
より安全な製品・技術の開発に努めます。

遵法精神に加えて自主管理や地域社会との対話に努め、
信頼向上を図ります。



弊社は上記方針を制定し、「環境と安全」に
配慮したレスポンシブル・ケア活動に全社一丸と
なって取り組んでいます。

環境活動報告

環境マネジメントシステム

レスポンシブル・ケア活動の一環として、
環境・品質のマネジメントシステムの国際
規格であるISOを認証取得し、継続的改善
を行っています。

適合規格

環境マネジメントシステム

ISO 14001:2015

審査機関

インターテック・サーティフィケーション株式会社

初回登録

2007年11月 1日

最新更新

2018年10月18日

適合規格

品質マネジメントシステム

ISO 9001:2015

審査機関

インターテック・サーティフィケーション株式会社

初回登録

2000年11月 1日

最新更新

2018年10月18日

保安防災

保安事故・地震など緊急事態に備え、防災訓練を行い、円滑な防災活動が行える体制を整えています。

緊急事態への対応を迅速かつ的確に行い、隣接地域への悪影響を最小限に抑え、人的安全の確保するために対応手順を環境マネジメントシステムに定めています。



防災訓練

2020年11月

工場機械設備からの出火を想定

ここから下の各項目を報告します。

水

空気

資源

水

排水処理設備を生産設備として捉え、
処理状況の管理を行っています。

また工場排水に自主水質基準を設け、
公共水域への環境負荷軽減を実施して
います。

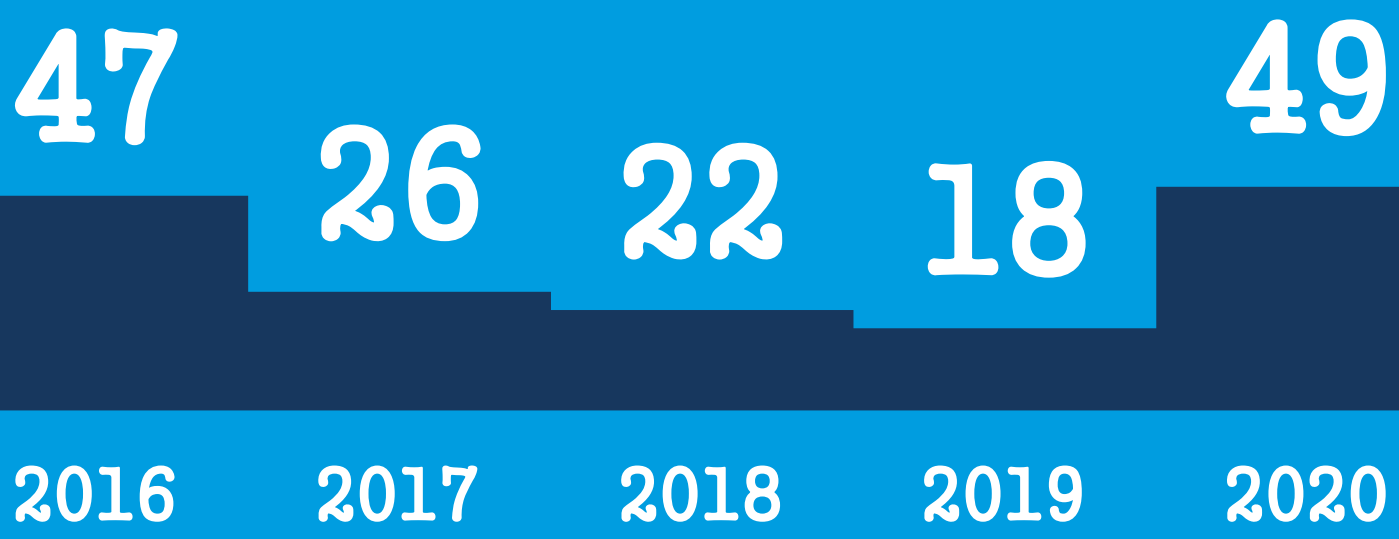
次ページでは、自主的な取り組みとして
行っている COD^{*}/BOD^{*}の測定値を年度ご
とに公開しております。 (年度の最高値)

※COD/BOD

とは

化学的酸素要求量 (COD)
生物化学的酸素要求量
(BOD) の略称で、水中の
有機物濃度を知るために利
用される指標です。これが
大きいほど汚い水と一般に
考えられます。それぞれの
違いは測定方法によりま
す。

COD自主基準値:160mg/L以下



BOD自主基準値:20mg/L以下

24



2020年浄化槽排水が自主基準値を超えていたため、浄化槽清掃を実施しました。翌月の指定検査機関による測定では基準内でした。

空気

VOC*/NOx*/SOx*などの各種大気汚染物質の法定基準値を順守し、さらに使用燃料の削減などにより、排出量のより一層の低減に取り組んでいます。

次ページから測定値を年度ごとに公開しております。 (年度の最高値)

※VOCとは

揮発性有機化合物の略称で、光化学スモッグの原因にと考えられています。

※NOxとは

窒素酸化物のことで、窒素の酸化物の総称です。光化学スモッグや酸性雨の原因と考えられています。

※SOxとは

硫黄酸化物のことで、硫黄の酸化物の総称です。酸性雨の原因と考えられています。



2020 年度 SOx 測定値表(m³/h)

対象設備	基準値	測定値
脱臭炉①	9.5 以下	<0.02
脱臭炉②	4.04 以下	<0.01
乾燥炉	1.75 以下	0.01

VOC自主基準:1400mg/L

572

233

110

270

180

2016

2017

2018

2019

2020

13

10

19

17

29

NOx自主基準:230ppm

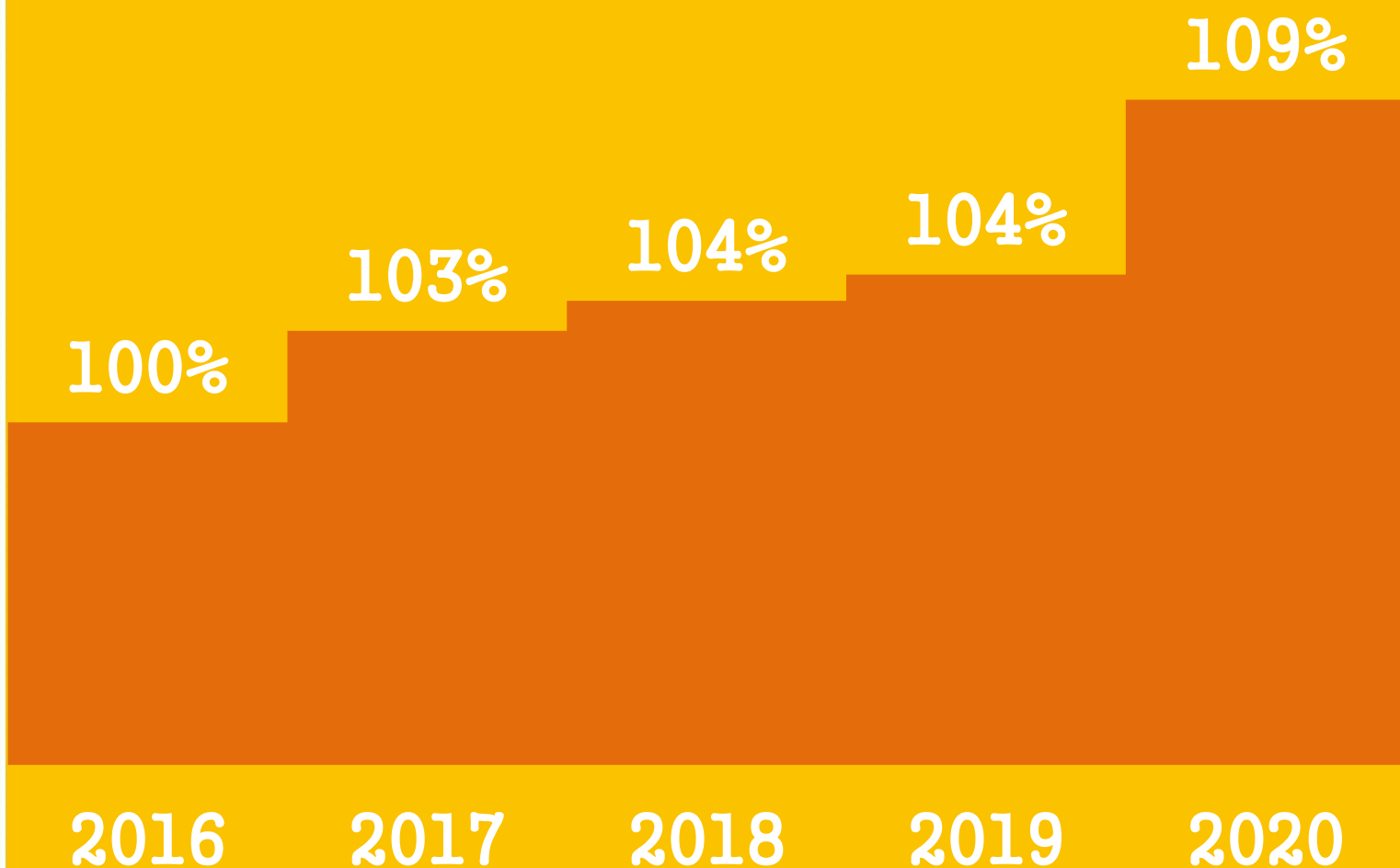
資源

エネルギー

エネルギー使用量低減のために、プロセスの効率化、省エネ機器の導入・変更、生産設備の運用及び運転方法の最適化を行ってきました。

また、照明設備をLED化するなど身近な省エネルギーにも取り組んでいます。

エネルギー原単位の推移 (2016年度を100%とした対比)



廃棄物

廃棄物処分量を削減するために、発生量のリデュース（抑制）、リサイクル（再生利用）、リユース（再使用）の3R活動を行い、最終処分場での埋め立て処理量の低減※を目指しています。また、産廃処理業者及び再生資源委託業者への現地での処理状況の確認を実施しています。



※ゼロエミッション事業活動で発生する廃棄物を100%再資源化・再利用化を図るゼロエミッションに取り組んでいます。

安全活動報告

従業員の安全・健康を確保する安全・安心
操業のために以下の3つの取り組みを行っ
ています。

5S活動 & 3S強化推進

5S活動のうち、3S“整理・整頓・清掃”活動を強化推進することで安全で清潔感のある快適な職場作りに日頃より取り組んでいます。安全衛生委員によるパトロールを実施し、指摘・改善を行いながら5S活動を行う事で労働災害撲滅の一助となる様に取り組んでいます。

ヒヤリハット & 安全提案制度

労働災害を未然に防ぐため、ヒヤリハットや安全提案などの制度を導入し危険箇所の改善と危険行動の防止に努めています。弊社では、提案に対し、報奨制度を導入することでより多くの安全担保の提案を得ることに努めています。

新安全パトロール

毎月1回、各部署責任者及び安全衛生委員が自部署のパトロールを実施し、本質的な安全担保のために改善の取り進めを行っています。

社会活動報告

地域社会との交流として、地域のボランティア活動と各コミュニティに積極的に参加して交流を深めています。

以下で、具体的な弊社社会活動のご紹介をさせていただきます。



弊社は社会活動の一環として、富山県を中心に活動しているプロ野球チーム「富山GRNサンダーバーズ」に協賛しています。

左写真 ご使用いただいた弊社粘着テープ

右写真 右側 菅谷潤哉選手（背番号11） 左側 福井球団選手



弊社黒部工場が消防団協力事業所に認定され、4月9日に黒部市長より認定証と表示証を授与されました。

この制度は、消防団員を従業員として雇用している事業所や、消防団の訓練場所を提供する等、消防団に積極的に協力している事業所に対して表示証が交付されるものです。

今後も、地域の防災体制づくりに積極的に協力してまいります。

(写真：右側から大野黒部市長、社長 桶屋、濱田黒部消防団長)



弊社黒部工場が6月7日に危険物の安全確保を担う全国組織の「財団法人全国危険物安全協会」より、表彰状を授与しました。危険物の安全管理と災害防止の推進、保安体制の確立を目指した日頃の活動が評価され、受賞致しました。

全国危険物安全週間（6/6～12）期間中の大会は、新型コロナウイルスの影響により昨年に続き中止となりましたが、今年は全国で46社が優良事業所として表彰されました。

これを機に、より一層「安全な職場・安心なものづくり・安定した供給」に取り組んでまいります。

(写真：右側から新川地域消防本部 小室消防長、社長 桶屋)